

# アメリカ インディアナ州 パデュー大学夏季派遣留学生募集

《 2009 年度 》

## プログラムの概要

東京農工大学とパデュー大学（米国インディアナ州）は、1992年に姉妹校として交流を開始して以来、これまで約100人以上の学生が相互に来校して交流を行っています。夏休み期間中（平成21年8月～9月の約4週間）に実施する本プログラムでは、パデュー大学での体験授業と大学周辺の家等でのホームステイを通して農業体験、異文化交流を行います。本プログラムに参加することにより「海外特別実習」として自由選択単位1単位を修得することができます。

## 応募方法:

申込書（用紙は学生生活係）と英文のエッセイ（動機や自己紹介）を平成21年2月27日までに学生生活係まで提出してください。3月初旬～中旬までに面接による選考を行います。約5名を派遣する予定です。

～体験談～ 小堀 元毅 環境資源科学科(3年次留学)

留学期間 H19.8.26～H19.9.23

夏季留学へ行く前にも海外旅行する機会があり、その度に「もっと英語を勉強してみたい」と思っていました。ホームステイでは、ホストファミリーに親切に接してもらい、野球やフットボールの試合観戦に連れて行ってもらいました。また、僕自身を様々な人に紹介してくれたので、沢山のひとと話をすることができ、これまでに体験したことのない新鮮な毎日を過ごすことができました。パデュー大学での実際の授業参加は、農工大とは雰囲気の違いが激しいものでした。また、広大な農場での収穫体験は「食」に興味があった僕にとって、とても面白かったです。一ヶ月という短期間でしたが、様々な体験や人との出会いによって、自分の考え方やものの見方が変わりました。

学んだことにより、現在行っている研究にも良い影響となっていることを実感しています。

## ＜学生のスケジュール 一例＞

8月26日 インディアナポリス到着（プログラム開始）

8月27日～月29日 オリエンテーション・大学見学等

8月30日～9月16日 ホームステイ

バイオ燃料工場の見学／野球やフットボールの観戦／様々なフェスティバルに参加／バーベキューなど

9月17日～9月22日 パデュー大学に滞在

土壌保全学、食物科学の講義を聴講／Battleground Museum の見学／牧場、Field Center の見学／ミシガン湖に小旅行など

9月22日 プログラム終了

9月23日～9月28日 米国内観光旅行（＝プログラム外）

9月29日 帰国

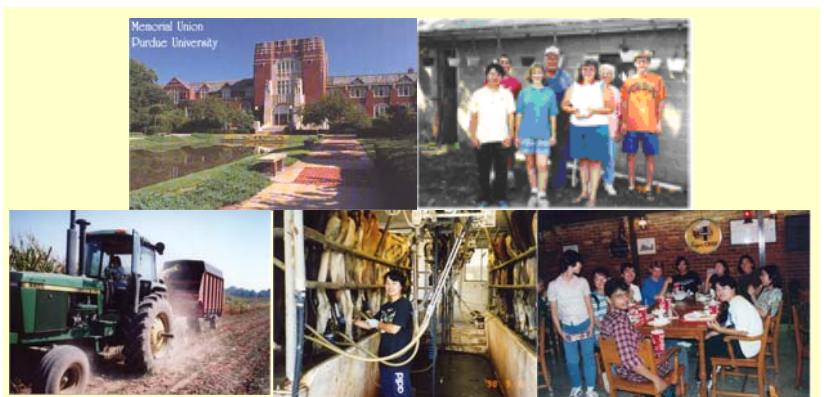
## 費用について:

航空運賃（格安航空券を各自手配。約20万円）、

プログラム費（パデュー大学滞在期間の宿泊とアメリカ国内での交通費を含む。約9万円）、保険料（約1万円）、その他諸雑費（昼食費など）

ただし、ホームステイ期間の宿泊費は、無料。

プログラム期間以外に、自己負担で観光旅行が可能です。



パデュー大学 (Purdue University) について:

<http://www.purdue.edu/> から参照できます。

詳しくはこちらまで

府中地区学生サポートセンター学生生活係（榎本）  
農学部本館1階 TEL 042-367-5579